

行事等案内

爬虫類・両生類の臨床と病理のための研究会主催 第10回ワークショップのご案内

特集 「両生・爬虫類をめぐる餌の諸問題」

爬虫類・両生類を健康に飼うための基本中の基本「餌」、スカパラ発足10年を迎え、原点に戻って、各種動物をめぐる餌の諸問題について特集を企画。

日 時：2011年11月12日(土) 10:00～17:30

受付 9:00～(9:50より事務連絡)

会 場：麻布大学8号館7階「百周年記念ホール」

講演会場とポスター会場

参加費：無料，事前登録不要

抄 録：会員無料，非会員 500円

テキスト改訂版「カメ」：会員無料，非会員 5,000円

懇親会：麻布大学内レバスタ 4,000円(事前登録必要)

内 容：

1 講演の部

(1) 特集「両生・爬虫類をめぐる餌の諸問題」

午前の部

①爬虫類の栄養性疾患概論 鈴木哲也

②ヘビの餌 ゴリス・リチャード

③リクガメの餌 森 靖

午後の部

①両生類の餌 田向健一

②餌用昆虫について 鈴木 豪

③動物園における爬虫類の餌
未定(上野動物園担当者)

(2) トピックス

①爬虫類・両生類が関る外来種問題
戸田光彦

②両生類の新興感染症の最新情報
宇根有美
など

2 ポスター&展示の部

(1) 特集 「両生・爬虫類をめぐる餌の諸問題」

実際、餌を生産しているプロフェッショナルからの情報提供(ポスター)

(2) 餌にまつわる「こんな経験、あんな経験」

一般公募。会員より餌にまつわるトラブルを写真やテキストで紹介し、フロアで自由討論。(経験を有する会員はスカパラ事務局まで要連絡。)

ワークショップ当日参加できない場合、討議、コメントの内容を後日連絡。

(3) 一般演題

爬虫類・両生類に関わるあらゆる内容(ポスター)

生態、飼育、疾患、紀行報告 など

(4) 飼育器具、餌などの実物展示

問合せ先：

〒252-5201

神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

麻布大学獣医学部病理学研究室内

SCAPARA 事務局 担当：宇根有美，工藤朝雄

☎・FAX042-769-1628

E-mail：v-path@azabu-u.ac.jp

行事等案内

日本ウマ科学会関連集会等の開催

I 第24回 日本ウマ科学会学術集会

日時：2011年11月28日(月)～29日(火)
場所：東京大学農学部 弥生講堂及び3号館教授会室
内容：

1 シンポジウム

テーマ：最近の馬生産事情を知ろう！

座長：井上裕士（イノウエホースクリニック）、
田谷一善（東京農工大学）

基調招待講演：「米国のウマ繁殖の現状と課題」

Dr. Michelle LeBlanc（ルード&リドル馬診療所、
ミシシッピ州立大学獣医学部）

- ①「栄養管理指導と生産性の向上を目指して」
朝井 洋（JRA総研）
- ②「サラブレッド生産における種牡馬の変遷」
中西信吾（日本軽種馬協会）
- ③「重挽馬の歴史と生産」 石井三都夫（帯広畜産大学）
- ④「わが国におけるサラブレッド生産の現状と展望」
南保泰雄（JRA日高育成牧場）

2 馬臨床獣医師ワーキンググループ症例検討会

テーマ：馬の繁殖疾患

座長：井上裕士，南保泰雄

コメンテーター：Dr. LeBlanc

パネラー：

- ①「慢性子宮内膜炎の治療法」
井上裕士（イノウエホースクリニック）
- ②「胎盤炎の早期発見」 長嶺夏子（ノーザンファーム）
- ③「子宮接着後の双子減胎法」
敷地光盛（日高軽種馬農協）
- ④「子宮捻転」
佐藤正人（NOSAI日高三石家畜診療センター）
- ⑤「分娩後初回発情での交配」
南保泰雄（JRA日高育成牧場）

3 その他

一般口演，理事会・評議員会，定時総会，企業展示，
JRAとの合同懇親会

II Dr. LeBlanc 講習会

1 LeBlanc 先生による牧場関係者と獣医師向け講習会

日時：2011年11月30日(水)18:00～20:00(予定)

場所：新冠レ・コード館 町民ホール

内容：「繁殖管理について」

参加：無料（事前申し込み必要なし）
約150名程度（詳細については日本軽種馬協会，
senba@jbba.jpまで要連絡）

主催：日本軽種馬協会（JBBA）

共催：日本ウマ科学会馬臨床獣医師ワーキンググループ

後援：JRA日高育成牧場，日高獣医師会，胆振獣医師会

2 LeBlanc 先生による講習会及び実習

日時：2011年12月1日(木) 10:00～15:00

場所：日本軽種馬協会静内種馬場総合研修センター

内容：「繁殖検査（講習）及び妊娠馬を用いた超音波診断（Wet labo）」

参加：若干名（日本ウマ科学会会員を優先。参加希望者は，日本軽種馬協会，senba@jbba.jpまで要連絡。）

主催：日本ウマ科学会馬臨床獣医師ワーキンググループ

共催：日本軽種馬協会（JBBA）

後援：JRA日高育成牧場，日高獣医師会，胆振獣医師会

問合せ先：日本ウマ科学会事務局

〒320-0856 栃木県宇都宮市砥上町321-4

JRA競走馬総合研究所内

☎028-648-5099 FAX028-647-0686

E-mail：e-office@center.equinst.go.jp

行事等

- 9月1日：第1回獣医事審議会に山根会長出席
9月2日：全国公衆衛生獣医師協議会研修及び調査研究発表会に山根会長出席
9月8日：北海道獣医師大会に山根会長，藏内副会長出席
9月10日：四国地区獣医師大会に山根会長，近藤副会長出席
9月11日：関東・東京地区合同地区獣医師大会に矢ヶ崎専務理事出席
：近畿地区連合獣医師大会に近藤副会長出席
9月14日：第3回理事会
9月15日：第13回産業動物臨床・家畜共済委員会
9月16日：産業動物確保に係る懇談会に山根会長，矢ヶ崎専務理事出席
9月17日：動物愛護週間中央行事（屋外）
9月18日：日本獣医生命科学大学創立130周年記念祝賀会に山根会長出席
9月19日：第152回日本獣医学会学術集会「評議員会」に山根会長出席
9月22日：第22回動物感謝デー企画検討委員会
：健全な畜産取引推進のための啓発普及事業に係る第2回検討委員会に矢ヶ崎専務理事出席
9月23日：動物愛護週間中央行事（屋内）
9月26日：第1回獣医事審議会計画部会に山根会長出席
9月29日：第5回動物看護職制度在り方検討委員会
：動物看護師統一認定機構設立総会に山根会長，矢ヶ崎専務理事出席
9月30日：業務執行幹部会議
：全国獣医師会会長会議
：全国獣医師会・日本獣医師会関係者事業推進懇談会

紹介

◎新刊

獣医微生物学 第3版

各論では病原体の性状や病気などとの関係を詳述し，免疫学，分子生物学・遺伝学などの関連分野の進歩に伴う最新の知見を取り入れ，獣医微生物学分野に幅広く対応した書。

監訳：見上 彪

編集：関崎 勉，高井伸二，堀本泰介，望月雅美

発売日：2011年8月

判型：B5判 468頁

定価：10,290円（税込・送料510円）

問合せ：文永堂出版 株式会社

〒113-0033 文京区本郷2-27-18

TEL 03-3814-3321 FAX 03-3814-9407

E-mail : buneido@buneido-syuppan.com